

息長く被災地支援を

安城ローマです。

毎週末に炊き出しなど

安城RC 特別チームが現地へ

タリークラブ 前年度は見舞金として100万円の寄付を裕会長)はした同クラブ。同副会長でMC三河設計など東日本大震災を経営する石川博さん(58)横山町が、震宮城県石巻市と女川町で、継続的に支援活動を行っている。被災地で直接の活動を



石巻市の漢小学校で寄贈したテントを設営する会員ら

毎週末には石川さんを中心有志が被災地に入り、炊き出しなどのボランティアを実施。刻々と変わる被災地のニーズ

に合わせ、これまでにも「独りではやれることも限られるけど、クラブの皆さんが全面的に協力してくれます。これからは、これからもできる限りの活動を続けていきたい」

安城ホームニュース
8月13日(土)発行分掲載